

密封状放射線源持ち込み申請書

Proposal Information	研究課題番号 Proposal number	<input type="text"/>	ビームライン Beamline	<input type="text"/>
	研究課題名 Title of experiment	<input type="text"/>		
	実験責任者 Project Leader	<input type="text"/>	所 属 Affiliation	<input type="text"/>
	ユーザーカード番号 User card number	<input type="text"/>	E-mail	<input type="text"/>

公益財団法人 高輝度光科学研究センター

年 月 日

安全管理室長 殿

放射線取扱主任者

④(注1)

連絡先 (e-mail等)

下記の通り密封状放射性物質を持ち込みたいので承認をお願いします。なお、線源は裏面記載に示す持ち込み基準と注意事項に従います。

核 種		線 種	<input type="checkbox"/> α <input type="checkbox"/> β <input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> x <input type="checkbox"/> n
数 量	(国際免除レベルを超えないこと) Bq (検定日: 年 月 日)		
密封の状態			
線源の形状 (注2) (✓チェックを入れる)	<input type="checkbox"/> 蒸着または電着 <input type="checkbox"/> カプセル封入 <input type="checkbox"/> その他 ()		
化 学 形			
物理的状态 (✓チェックを入れる)	<input type="checkbox"/> 固体 <input type="checkbox"/> 粉末 <input type="checkbox"/> 液体 <input type="checkbox"/> 気体()		
線 源 番 号 (注3)			
持ち出し事業所	住所 事業所		
輸 送 担 当 者	所属 氏名 (ユーザーカード番号)		
使用予定期間	年 月 日 ~ 年 月 日		
備 考			

(注1) ~ (注3) は裏面を参照のこと。

上記願いについて承認いたします。

年 月 日

公益財団法人 高輝度光科学研究センター

安全管理室長

④

理研播磨事業所

安全管理室長

④

(公財)高輝度光科学研究センター利用推進部 〒679-5198 兵庫県佐用郡佐用町光都1丁目1-1 | phone: +81-(0)791-58-0961

fax: +81-(0)791-58-0965

Spring-8/SACLA Users Office 1-1-1 Kouto, Sayo-cho, Sayo-gun, Hyogo 679-5198, JAPAN | e-mail: uoffice@spring8.or.jp

1. 密封線源の持ち込み基準

- ・ 正常な使用状態においては、開封又は破壊されるおそれのないこと。
 - ・ 漏えい、浸透等により汚染するおそれのないこと。
 - ・ 放射性物質を自作で密封した線源は、原則として認めません。
 - ・ 線源の成績書の写しを添付してください。
 - ・ 放射性物質の表面汚染密度測定結果（スミヤ法など）を添付してください。
 - ・ 理研安全管理室が、線源の管理をしていますので、SPring-8での使用を終えたら放射線管理受付に連絡の上、各事業所へ必ず持ち帰るようにしてください。
- 又、使用予定期間を過ぎても、持ち帰らない場合については、貴機関の放射線取扱主任者又は線源の管理責任者に連絡致します。

2. 記載時の注意事項

- 注1：放射線取扱主任者のいない事業所については、事業所における線源の管理責任者が記入してください。
- 注2：線源の形状とサイズを記入してください。
- 例) 形状：コイン型 サイズ：20mm ϕ × 5 mm^t
- 注3：購入した線源を持ち込む場合は、成績書に記載されている線源番号（線源管理番号）を記入してください。

3. 使用上の注意事項

SPring-8/SACLAでは、線源の破損・紛失を防止するため、原則として線源をタグ付きのケースに入れます。そのままの状態でご使用ください。実験上そうした方法をとることが困難な場合には、あらかじめ放射線管理受付に御相談下さい。